



3年で研究授業を行いました ～ 算数「あまりのあるわり算」

9月7日（水）に、3年生の研究授業を実施しました。課題は「はばが30cmの本立てに、あつさ4cmの本を立てていきます。本は何さつ立てられますか」というもの。立式としては $(30 \div 4 = 7 \text{あまり} 2)$ となり、問題文に適する答えは7冊です。子どもたちは、問題によってあまりの処理の仕方が変わることを現在学んでいます。答えは、7冊なのか、8冊なのか・・・。「あまった2cmのところには、あつさ4cmの本は入らないから、答えは7冊」など、言葉で表現し、考えを交換し合うことによって、筋道を立てて考え、解答にたどり着く過程を大切にしています。このことは、本年度の本校の研究の「肝」でもあります。子供たちは一生懸命取り組んでくれました。今後、益々対話が充実していくことと思います。

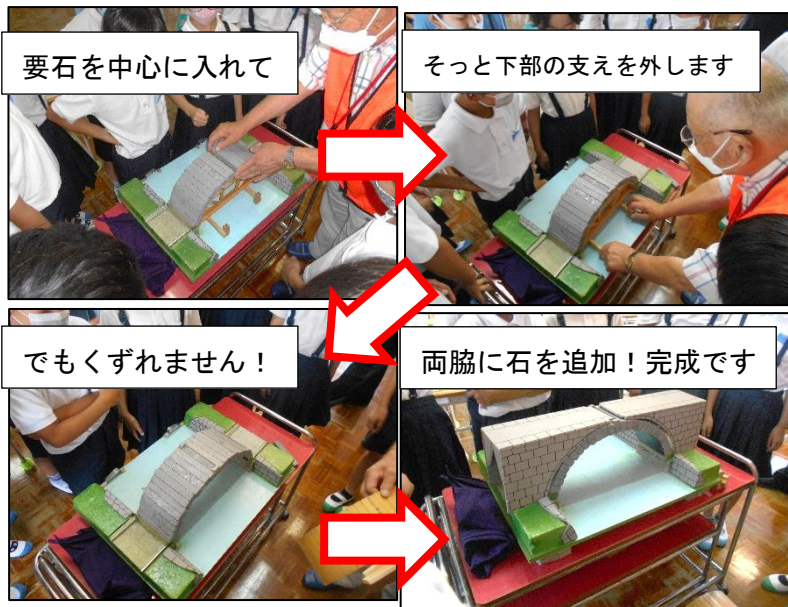
（左：授業中の子供たち、
右：授業研究会の様子）

8日（木）には、5年算数でも実施しました。その日に授業が見られず今回は記事にできませんでした。（ごめんなさい）



子どもガイド養成講座④ ～石橋の仕組みが面白い！～

早くも第4回目を迎えた子どもガイド養成講座。9月9日（金）に、前回までと同様に矢野様、上村様に講師としておいただきました。共通して、石橋のことをお話していただいたのですが、何と、手作りの模型を使って、眼鏡橋の仕組みを説明していただきました。子供たちは、実演された内容に驚き感動していました。井口の眼鏡橋には、下流側から見ると石の間にくさびがあるのを御存知ですか？熊本にはこのような橋は三つしかなく、井口の眼鏡橋はその一つ。井口の眼鏡橋は、歴史のある古い橋でもあるとのこと。そんなすごい橋が身近にあるのは誇らしいですね！また、課題で、町内の石橋のことを調べて新聞にまとめていた児童もいました。町内には四つの石橋があるそうですから、休日には石橋巡りをするのも楽しそうですね。



3回目の「サウスくんデイ」更に充実！盛り上がりました！

9月13日（火）に実施した第3回目の「サウスくんデイ」（縦割り班活動）。今回は、前回できなかったドッジボール大会を行いました。高学年がリーダーシップを発揮できることを意識して取り組んでもらったのですが、その様子はどうと・・・班の中での指示はとても上手になってきました。また、ドッジボールでは、まだ投げていない子にボールを回す様子があちこちで見られました。（みんな優しいのです）全体で、先を見通して指示を出すことは、今後、少しずつ上手になって

（左）ドッジボールの様子
（中央）掃除の様子
（右）感想交流の様子



拭き掃除が上手！